

平成25年度

## 包括外部監査結果報告書

### テーマ

広島県の知名度あるいは観光収益を向上させることを目的として広島県が行っている事業、これに付随または関連する事業の事務（財務を含む）執行及び事業管理について

平成26年3月

広島県包括外部監査人

武 井 康 年

# 目次

第1章 外部監査の概要および監査対象の概要	1
第1 外部監査の概要	1
1 外部監査の種類	1
2 選定した特定の事件（テーマ）	1
3 事件を選定した理由	1
4 監査対象部署	2
5 監査要点	2
6 主な監査手続	2
7 外部監査の対象年度	2
8 外部監査の実施期間および補助者	2
（1）外部監査の実施期間	2
（2）包括外部監査人および補助者の資格と氏名	3
9 利害関係	3
第2 外部監査対象の概要	3
1 広島県における観光資源	3
2 広島県における観光に関する現状	3
（1）観光客数の概況	3
（2）外国人観光客の状況	5
（3）観光消費額の状況	5
3 5か年計画策定の経緯と計画の概要	6
（1）ひろしま観光立県推進基本条例の制定	6
（2）ひろしま観光立県推進基本計画の策定	6
4 広島県における観光行政の構造及び事業概要	7
（1）観光行政の組織体制	7
（2）3つの観光関連事業の概要	7
5 観光課の事業概要	8
6 ひろしまブランド推進課の事業概要	8
7 海の道プロジェクトの事業概要	9
第3 監査の基本的な指針	9
1 適法性・効率性・経済性	10
2 適法性の判断法	10
（1）条例に適合しているか	10
（2）県の内部規則等	10
3 契約方式・内容、契約締結先選定手続の適法性	10
（1）総説	11

(2) 随意契約の要件	11
(3) プロポーザル方式の契約について	12
(4) 契約条項の監査	12
第4 監査の結果の表記方法	15
第2章 観光課事業の監査結果	16
第1 総論	16
1 事業全体の概要	16
2 平成24年度観光課事業全体の枠組み	19
3 本監査の対象	20
第2 観光課事業全体に共通する事項に関する監査結果	20
1 はじめに	20
2 事業効果の検証方法の問題点	21
(1) 効果検証の重要性	21
(2) 現在の効果検証体制	21
(3) 観光課として取るべき評価方法	25
3 事業策定時の事前調査に関する問題点	26
(1) 事前調査の必要性	26
(2) 観光地「ひろしまブランド」コンセプトに基づく事業展開	26
4 事後調査の問題点	30
(1) 事後調査の重要性	30
(2) 現在の事後調査の問題点	30
5 契約書記載条項に関する問題点	31
(1) 広島県契約規則	31
(2) 契約条項の欠落	32
(3) 改善方法	32
6 プロポーザル方式による随意契約の問題点	34
(1) 随意契約の決定基準について	34
(2) プロポーザル方式での契約相手方の決定手続について	35
第3 情報発信ワーク	37
1 事業概要	37
(1) 事業目的等	37
(2) 背景・これまでの取り組みと課題	38
(3) 平成24年度予算・決算	38
2 平成24年度に実施された具体的事業内容	40
(1) ひろしまブランド化キャンペーン事業	40
(2) 「平清盛」観光キャンペーン事業	46

3	監査結果	46
(1)	事業目的の適法性	46
(2)	事業内容の有効性等	47
(3)	予算執行の適法性・有効性・効率性	61
第4	観光地づくりワーク	77
1	事業概要	77
(1)	事業目的等	77
(2)	背景・これまでの取り組みと課題	77
(3)	平成24年度予算・決算	78
2	平成24年度に実施された具体的事業内容	79
(1)	中山間地域観光振興計画支援事業	79
(2)	広島・島根観光連携事業	87
(3)	NEXCO西日本連携事業	87
3	監査結果	88
(1)	事業目的の適法性	88
(2)	事業内容の有効性等	89
(3)	予算執行の適法性・有効性・効率性	94
第5	おもてなしワーク	103
1	事業概要	103
(1)	事業目的等	103
(2)	背景・これまでの取り組みと課題	103
(3)	平成24年度予算・決算	104
2	平成24年度に実施された具体的事業内容	105
(1)	おもてなし重点推進地区の活動支援事業	105
(2)	観光地ひろしまを支える人材の育成事業	109
3	監査結果	111
(1)	事業目的の適法性	111
(2)	事業内容の有効性等	111
(3)	予算執行の適法性・有効性・効率性	115
第6	国際観光ワーク(インバウンド強化事業)	120
1	事業概要	120
(1)	事業目的等	120
(2)	背景・これまでの取り組みと課題	121
(3)	平成24年度予算・決算	122
2	平成24年度に実施された事業内容	123
(1)	観光事業共同事業負担金事業	123

(2) ホームページによる情報発信事業 .....	123
3 監査結果 .....	124
(1) 事業目的の適法性 .....	124
(2) 事業内容の有効性等 .....	124
(3) 予算執行の適法性・有効性・効率性 .....	127
第7 一般社団法人広島県観光連盟 .....	135
1 事業概要 .....	135
(1) 連盟の成り立ち .....	135
(2) 事業目的等 .....	136
(3) 平成 24 年度予算・決算 .....	137
2 平成 24 年度に実施された事業内容 .....	142
(1) 一般事業 .....	142
(2) ひろしまブランド化キャンペーン事業 .....	144
3 監査結果 .....	148
(1) 広島県と観光連盟との関係 .....	148
(2) 事業目的の適法性 .....	149
(3) 事業内容の有効性等 .....	149
(4) 予算執行の適法性・有効性・効率性 .....	153
第3章 「広島ブランドショップT A U」運営事業 .....	156
第1 ひろしまブランド推進課事業 .....	156
1 ひろしまブランド推進課の概要 .....	156
(1) ひろしまブランド推進課設立の経緯 .....	156
(2) ひろしまブランド推進課の事業概要 .....	156
2 監査の対象事業 .....	158
第2 広島ブランドショップに関する監査結果 .....	158
1 事業内容 .....	158
(1) 事業概要 .....	158
(2) 平成 24 年度の具体的事業内容 .....	163
2 事業内容に関する監査結果 .....	166
(1) 事業目的の適法性 .....	166
(2) 事業内容の有効性 .....	166
(3) 事業内容の効率性 .....	167
(4) 事業評価の有効性 .....	168
(5) 契約方式・内容の適法性 .....	169
3 対象事業に関する平成 24 年度予算・決算 .....	173
(1) 平成 24 年度予算・決算概要 .....	173

(2) 各予算の内容 .....	175
第4章 「瀬戸内 海の道構想」の監査結果 .....	210
第1 総論 .....	210
1 「瀬戸内 海の道構想」プロジェクト計画の概要 .....	210
(1) 瀬戸内に対する評価 .....	210
(2) 「瀬戸内 海の道構想」の出発点 .....	210
(3) 「瀬戸内 海の道構想」の目的 .....	210
2 「海の道構想」の背景およびこれまでの取り組み .....	211
(1) 平成 22 年、23 年度に行われた事業 .....	211
(2) 平成 24 年度までの「海の道構想」プロジェクト関連予算 .....	212
3 「海の道構想」プロジェクト事業と 3 つのカテゴリー .....	212
(1) 瀬戸内プラットフォーム構築事業 .....	213
(2) 瀬戸内ブランド形成事業 .....	213
(3) 「瀬戸内しまのわ 2014」実施事業 .....	213
第2 「海の道構想」プロジェクト事業全体の監査結果概要 .....	214
1 事業目的の適法性 .....	214
2 業務の効率性 .....	214
3 事業内容の有効性・効率性 .....	214
(1) ワーク別管理シートにおける目標設定 .....	214
(2) ワーク別管理シートと予算要求書との連携について .....	216
4 契約方式・内容、契約締結先選定手続の適法性 .....	216
(1) 総説 .....	216
(2) 随意契約の要件 .....	216
(3) 広島県契約規則と本件各契約の締結 .....	217
5 契約内容の適法性 .....	218
(1) 広島県契約規則で要求される記載事項の意義 .....	218
(2) 「監督・検査条項」 .....	218
(3) いわゆる「反社条項」について .....	218
(4) 「危険負担条項」 .....	218
(5) 「かし担保条項」 .....	219
(6) 「疑義解決条項」について .....	219
(7) 「合意管轄条項」 .....	219
(8) 「個人情報保護条項」 .....	220
6 契約履行上の適法性 .....	220
7 予算実行の適法性 .....	220
(1) 予算の流用決裁について .....	220

(2) 予算の流用プロセスについて	221
(3) 予算要求事業と予算見積精度の向上について	222
(4) 人員異動について	223
(5) 計画策定関連業務の委託について	223
第3 瀬戸内プラットフォーム構築事業	224
1 総説	224
2 「海の道構想」事業計画策定支援業務委託	225
(1) 事業概要	225
(2) 監査結果	225
3 瀬戸内ブランド推進業務	228
(1) 事業概要	228
(2) 監査結果	229
4 「瀬戸内ブランド化誘客促進事業（フランス情報発信）業務」	232
(1) 事業概要	232
(2) 監査結果	233
5 3つの瀬戸内プラットフォーム委託事業以外の支出	235
(1) 支出概要	235
(2) 監査結果	236
第4 瀬戸内ブランド形成事業に関する個別事業	237
1 総説	237
2 尾道県営2号上屋 企画提案者の信用調査業務	238
(1) 事業概要	238
(2) 本事業の監査結果	238
3 島旅クルージングモデル事業実施計画策定業務	239
(1) 事業概要	239
(2) 監査結果	239
4 「瀬戸内 食のトップブランド」ブランディング推進業務	244
(1) 事業概要	244
(2) 監査結果	245
5 瀬戸内ツーリズム推進事業業務	247
(1) 事業概要	247
(2) 監査結果	247
6 アート周遊メニュー開発事業	250
(1) 事業概要	250
(2) 監査結果	250
7 宮島弥山展望休憩所関係工事に係るアドバイザー業務	253

(1) 事業概要	253
(2) 監査結果	253
第5 「瀬戸内しまのわ2014」実施事業	255
1 総論	255
2 「瀬戸内海の豊かな未来を考えるシンポジウム」運営業務委託	256
(1) 事業概要	256
(2) 監査結果	257
3 地域イベント魅力向上支援業務委託	259
(1) 事業概要	259
(2) 監査結果	259
第5章 まとめ	262
第1 はじめに	262
第2 監査要点からの所見	262
1 事務執行及び管理の適法性	262
2 事務執行及び管理の有効性・効率性	262
3 事務執行及び管理の経済性	262
4 事務執行及び管理の外部委託の要否・委託先選定方法の適切性	262
5 成果の調査および評価の基準の適切性	263
6 他の地方公共団体等との連携の適切性	263
第3 業務の有効性・効率性について	263
第4 業務の効果検証について	264
1 効果検証の必要性	264
2 ワーク別管理シートによる検証	264
3 取るべき効果検証方法	265
(1) ワーク別管理シートの利用の改善	265
(2) ワーク別管理シート以外の方法での評価	265
第5 職員のスキルアップおよびノウハウの蓄積	265
第6 契約について	266
1 契約条項	266
(1) 「監督・検査条項」	266
(2) いわゆる「反社条項」	266
(3) 「危険負担条項」	267
(4) 「かし担保条項」	267
(5) 「合意管轄条項」	267
(6) 「個人情報保護条項」	268
(7) 「契約金に関する条項」	268



2	契約書式の改善について	268
(1)	契約書雛形の作成	268
(2)	契約事務に関する解説書作成の必要性	268
3	プロポーザル方式の契約について	269
4	口頭による合意について	269
第7	業務委託	270
1	委託内容について	270
2	業務の完了検査手続について	270
第8	おわりに	270

### 付 属 資 料

№	資 料 名	頁
1	ひろしま観光立県推進基本条例	1
2	ひろしま観光立県推進基本計画（抜粋）	6
3	観光地「ひろしまブランド」コンセプト	40
4	広島県行政組織規則12条（抜粋）	52
5	広島県契約規則	53
6	地方自治法施行令167条の2	63
7	広島県補助金等交付規則	65
8	観光振興共同事業負担金交付要綱	71
9	施策マネジメントにおけるワーク別管理シート	77